

市の北部には九州山脈、南部には霧 島ジオパークの一部でもあるえびの 高原をはじめとする霧島の山々が連 なります。市の中央部には「川内川」 が流れ、市内のあらゆる場所で四季 折々の表情が楽しめます。





雄大な霧島山えびの高原 霧島連山の最高峰、韓国岳の裾野に

広がる標高1200メートルのえびの 高原。日本初の国立公園に指定され た歴史もあり、今でも変わらない四 季の変化に富んだ雄大な自然が残さ れています。絶景の火口湖も点在し、 登山や、トレッキングスポットとし ても県内屈指の観光エリアです。



県内最多の泉源数と歴史を誇る温泉 郷「京町温泉」や、県内最古の温泉「吉 田温泉」など、数多くの温泉施設があ ります。良質の湯に浸かることで心 身ともに癒されます。



日本一の宮崎牛の生産地

宮崎牛は、第12回全国和牛能力共

市内に約150体!

米作りを見守る「田の神さぁ」

冬は山の神、春は里におりて豊作を

もたらす田の神として信仰されてき

た田の神さぁ。えびのでは今でも、

様々な表情の田の神さぁが豊かな田

園を見守っています。どの田の神

さぁに出会えるか、巡ってみては?

特A米の"ヒノヒカリ"

神秘的で美しい陣の池

「内には霧島山系の湧水池が多数点 Eし、「陣の池」は水底まで見える青

(澄んだ水をたたえ、池を囲む木立

の緑と相まって神秘的な美しさを漂

わせており、幻想的なホタルの乱舞

も観ることができます。

日本穀物検定協会主催の「米の食味 ランキング」で、えびの市を含む「霧 島地区」ヒノヒカリが最高評価の 「特A」をこれまでに4回取得した 実績があります。一日の寒暖差が大 きく、豊かな自然の恵みを受け、 とっておきの味が誕生します。



島津義弘公ゆかりの地 希少な文化遺産も多数出土

えびの市には、偉人が功績を残した 歴史の名所が多数あり、国の重要文 化財に指定されている「島内地下式 横穴墓群出土品」など、大変希少な 史跡や文化財が残されています。



眼下に広がる絶景の景色 「白鳥温泉 上湯」

征韓論に敗れた西郷隆盛が心身を癒 しに3か月滞在したという歴史ある 温泉。天然蒸し風呂や木の香漂う風 呂の数々は昔懐かしい風情を醸し出 します。展望露天風呂からは、眼下に 広がる絶景のえびのの風景が楽しめ

「アウトドアシティえびの」 体全体でえびのの自然を感じてください

自然豊かなえびの市では、えびの高原を中心にトレッキン グ・キャンプ・アイススケート・白紫池での SUP(スタ ンドアップパドルボード)など、誰でも気軽にアウトドア・ アクティビティを体験できます。市内を流れる川内川では カヌーを楽しめます。







UTDOOR STATION EBINO えびの I.C 近くの「道の駅 えび

の」の敷地内にある、アウトド アステーションえびのでは、市 内で体験できるアクティビ ティ等の情報発信や、レンタサ イクルを行っています。

幼稚園・保育所の待機児童ゼロ

- ・幼稚園 …1施設
- ・認定こども園 … 4 施設
- ・保育所 … 4 施設

えびの市内には、9ヶ所の私立施設があり、働きながら安心して子育て できるまちづくりを目指しています。

小・中学校は全ての学年で県内唯一の「30人学級」 導入

小学校 … 5 校・中学校 … 4 校 (うち 1 校は、小中一貫)

えびの市では、全学年30人学級の導入を完全実施し、一人一人にきめ 細かな教育環境を整えています。また、市内には県立高等学校が1校 あり、ICTを使った最先端の遠隔授業や地域や行政とコラボした地域 活性化事業の提案など、通常の教育課程では学ぶことのできない取組 を行っています。

小さなまちの頼れるお医者さん

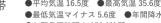
【主な診察項目】

- ・内科 ……11ヶ所 ・外科 ………4ヶ所 ・小児科 …… 3ヶ所 ・眼科 ………3ヶ所 ・循環器科 … 6ヶ所
- ・消化器科 … 6ヶ所 ・耳鼻咽喉科 ……1ヶ所 ・整形外科 … 3ヶ所 ・リハビリテーション科 …7ヶ所
- ・呼吸器科 … 1ヶ所 ・産婦人科 ………1ヶ所 (産科:妊婦健診/産後健診/母乳外来) ・放射線科 … 3ヶ所

しています。(令和6年4月末現在)

・その他(リウマチ科、アレルギー科、気管食道外科、腎臓内科、心療内科、精神科など) えびの市内には、医療機関17施設のほか、歯科医院8施設、介護サービ ス提供事業所 71 事業所と、充実した体制でみなさんの健康をサポート







えびの市は明治22年に町村制の

施行により、飯野村、加久藤村、真

幸村が誕生。その後、昭和15年に飯

野村が町に、昭和25年に真幸村が

町に、昭和30年に加久藤村が町に

なりました。そして、昭和41年に3 つの町が合併し「えびの町」とな

り、さらに昭和45年に市制を施行

(男7,668人/女8,506人)

南九州の中心「宮崎県えびの市」

●平均気温 16.5度 ●最高気温 35.6度

●最低気温マイナス 5.6度 ●年間降水量 2,697.5mm ●年間日照時間 1,973.2時間

交通アクセス

し現在に至ります。

🖴 自家用車をご利用の場合 福岡 IC→えびの IC…約 2 時間 40 分 熊本 IC→えびの IC…約 1 時間 20 分

★ 航空機をご利用の場合

(鹿児島空港からえびのインターまで約40分) 東京→鹿児島空港…約1時間35分 大阪→鹿児島空港…約1時間10分 名古屋→鹿児島空港…約1時間15分 (宮崎空港からえびのインターまで約1時間40分) 鹿児島空港LC 東京→宮崎空港…約1時間35分 大阪→宮崎空港…約1時間 名古屋→宮崎空港…約1時間10分



お問合わせ先

◎空き家バンクや、移住に関すること

【えびの市移住・定住支援センター】 〒889-4292 宮崎県えびの市大字栗下 1292番地(えびの市役所3階) TEL 0984-27-3242

E-mail: ebino-iju@aioros.ocn.ne.jp

◎その他、このパンフレットに関すること

【えびの市役所 企画課 定住対策係】 〒889-4292 宮崎県えびの市大字栗下 1292番地(えびの市役所3階) TEL 0984-35-3713(直通) FAX 0984-35-0401 E-mail: kikaku@city.ebino.lg.jp

主な移住&定住支援策

近年、都市部の方々を中心に、豊かな自然を満喫できる田 舎暮らしを望む人が増える中、えびの市では、新たな住まい を取得するための支援や、子育てがしやすい環境を充実さ せる取組み、新規就農者への経営安定を図る支援など、移 住・定住促進に向けた積極的な施策を、以下のとおり多数導 入しています。

市の支援策を活用された移住者の推移



お試し滞在助成金

えびの市への移住を目的として住居又は仕事を探す活 動等を行うため、市内の宿泊施設(旅館業法の営業許可 の運用を受ける施設に限る。)に宿泊した場合の宿泊料 及びレンタカー借上料の一部を助成します。

【助成金額】

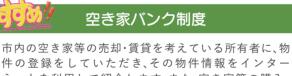
◎宿泊料:1泊宿泊料の1/2以内とし、最大10泊分まで を助成

※1泊あたり3,000円を上限とする。※同行者は1人分を助成する。 ◎借上料:レンタカー借上料の1/2以内を助成 ※上限を30,000円とする。

【助成回数】※当該年度3回まで 【受付期間】

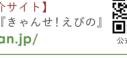
◎滞在予定日の1週間前まで ※事前の申請が必要となるので、お早めにご相談ください。





件の登録をしていただき、その物件情報をインター ネットを利用して紹介します。また、空き家等の購入・ 借入を希望し、空き家バンク利用者として登録した方 と空き家所有者との連絡調整を行います。 ※ 交渉・契約についての仲介行為はできません。





移住者住宅取得支援金

本市への移住者(転入から2年を経過していない者)が自 己の居住を目的に住宅を取得(新築・新規購入)した場 合に、経費の一部を住宅取得支援金として交付します。 【補助金額】経費の10%

※市内業者を利用して住宅を新築又は新規購入した場合(上限500,000円)

【子育て加算金】100,000円/1人(上限200,000円)

新婚世帯家賃助成金

市内の民間賃貸住宅に居住する新婚世帯(婚姻日から1 年以内の世帯。新婚世帯には事実婚当事者で構成する 世帯、パートナーシップ宣誓者で構成する世帯を含 む。)に対し、家賃の一部を助成します。

【助成金額】 実質家賃負担額(毎月の家賃から住宅手当 を除いた額)の1/2以内(上限月額10,000円)

※夫婦とも市外からの転入の場合(上限月額14,000円) ※夫婦のいずれか一方が市外からの転入の場合(上限月額12,000円) 【助成期間】最長36月間(3年間)

住宅リフォーム促進事業補助金

自己が所有し、居住する住宅を市内の施工業者を利用し て改修工事を行う場合にその経費の一部を補助します。 【補助金額】経費の20%(上限150,000円) ※申請時期が限られています。詳しくはご相談ください。



移住支援金

えびの市への移住促進を図るため、三大都市圏内等から本 市に移住し「県が運営するマッチングサイトに求人情報を 掲載している中小企業等に就職した場合」、「地域の課題解 決に資する事業を県内で起業し、県の企業支援金交付決定 を受けた場合」、また、前記に該当しない宮崎県外から本市 に移住した方に移住支援金を交付します。また、県が運営 するマッチングサイトに求人情報を掲載している県内の 個人経営事業所等に就職した場合や、自営での農林漁業に 就業した場合または地域コミュニティの維持に必要であ る事業を県内で起業した場合も交付対象となります。

【支援金額】※令和6年4月1日以降に転入された方

①2人以上の世帯の場合:100万円、50万円 ②単身世帯の場合:60万円又は30万円又は15万円 ③子育て加算金: 1人当たり100万円又は10万円 ※ただし、令和5年度中に転入された方(転入後1年未満に限る)は、令和5

年度の要件、支援金額になりますので、担当部署にご確認ください。

若者定住促進奨学金返還補助金

若者の定住促進及び市内での就業を促進するため、大学等 の卒業後にえびの市内に居住し、市内の事業所等への就職 または起業した者に対し、大学等に進学する際に借り入れ た奨学金の返還を補助します。

【補助金額】年額144,000円以内とし、5年総額で720,000 円を限度とする。

※返還金額(利子を含む。)が限度額を下回る場合は、その金額とする。 ※ほかの奨学金返還補助事業との併用はできません。

地方版ハローワーク事業

市役所内に無料商業紹介所を設置し、地元の求人企業と求 職者のマッチングを図ります。就職支援員が就労相談、求 人の紹介、求人情報の提供など、仕事探しのお手伝いをし ます。求人票が閲覧できるパソコンを2台設置しています。

林業担い手定住支援事業

林業担い手対策として林業の事業体に就労し始めてから 3年以内の方を対象に家賃の助成をします。 【定額助成】上限月額45,000円(林業事業体から対象者へ月払い)



子ども医療費助成事業

中学校卒業まで、保険対象分の医療費について助成します。 【助成内容】※保険医療機関等及び被保険者ごと ①入院・薬局…無料 ②外来等…3歳未満350円(1診療報酬あた

り1月につき)、3歳以上800円(1診療報酬あたり1月につき)軽減

第3子以降保育料無料化事業

子育て世帯の負担軽減を図るため、幼稚園及び保育所等に通 う第3子以降の児童について保育料と副食費を無料にします。

病後児保育事業

児童の保護者の子育てと就労の両立を支援し、安心して産 み育てる環境を整えるため、病気の回復期にあり集団保育 が困難な子どもを、仕事を休めない保護者に代わって、保育 士や看護師が一時的に施設で預かります。【利用料】無料

保護者が就労などにより、昼間に家庭にいない小学生を対象 に、授業終了後や土曜日等に放課後児童クラブで預かります。 【費 用】月額5.000円(おやつ代を含む)/1人 【保険料】年間800円/1人

不育症治療費助成事業

経済的負担の軽減を図り、安心して子どもを産み育てるこ とができる環境づくりを推進するため、子どもを望む夫婦 の不妊による精神的・経済的負担の軽減に繋げるための不 妊治療に対し、助成金を給付します。 【助成金額】①一般不妊治療:本人負担額の1/2(上限額100,000円)

②生殖補助医療:本人負担額の1/2(上限額200,000円) ※①及び②とも、要件・助成回数に限りがあります。

妊産婦支援助成金

妊娠から出産にかかる経済的負担の軽減を図り、安心し て子どもを産み育てることができる環境づくりを推進す ることを目的として、妊産婦に対し助成金を交付します。 【助成金額】妊娠1回につき50,000円



少人数指導による 1人ひとりを大切にした教育に取り組 み、「徹底した学力向上」と「地域に貢献する人材の育成」を 図るため、市内小中学校の全学年において 30人学級編制 (1クラスの児童・生徒数が30人以内)を実施しています。

30 人学級事業

小・中学生の給食費無償化事業

保護者の子育てに対する経済的負担を軽減するため、小中 学生の給食費を無償とします。

一貫教育推進事業

幼保・小・中・高の一貫教育を推進するために以下の取り 組みを実施しています。

①市内全小学校区で、小学校入学前に幼児(幼稚園・保育園・認定こど も園)と小学生が交流を図る取組

③各小中学校に加え、幼稚園、保育園、認定こども園へのALT派遣

飯野高等学校支援事業

④飯野高校と連携した地域の教育資源を生かす教育活動の実践

市内唯一の県立高校である飯野高等学校の魅力向上のた めに、以下の取り組みを行っています。

【支援内容】

◎成績優秀者に最長3年間給付型奨学金として、月20,000円を給付 ◎通学困難な西諸管内の一部及び西諸管外からの通学者に、3年間通学 支援として月5,000円支給

◎公営塾を開設し、希望者を対象に、外部講師による授業及び個別学習

《入学者》○令和5年度:71人 ○令和6年度:71人



えびの市移住・定住支援センタ

★移住・定住に関する専用相談窓口です★

住まい、仕事、就農、移住に関する支援策など本市で暮らすにあたり役立つ各種 情報を集約し、本市の魅力や相談者のニーズに応じた情報をワンストップで提 供するなど、きめ細かなサポートを行っています。空き家バンクや、移住・定住



専用サイト:https://www.ebikyan.jp/

〒889-4292 宮崎県えびの市大字栗下 1292 番地(えびの市役所 3 階) TEL.0984-27-3242/E-mail:ebino-iju@aioros.ocn.ne.jp

えびの市起業支援センター

★起業家・事業家の皆様をサポートします★

起業希望者、起業後間もない方、仕事上のお困りごとがある各事業者様それぞ れの問題解決に向けサポートを行います。また Wi-Fiを完備したコワーキング スペースは、テレワーク・ワーケーションや打ち合わせにご利用いただけます。 センターの利用、起業に関する事、各種事業相談につきましてお気軽にお問合 せください。尚、各種ご相談につきましては事前のご予約をお願い致します。 ●相談時間: 平日 9:00~12:00 ·13:00~17:15



〒889-4234 宮崎県えびの市大字永山 1182 番地 1 TEL.0984-27-3077

E-mail: support@ebino-shien.com/sakamoto@ebino-shien.com